

令和7年度全国学力・学習状況調査の結果について

令和7年4月17日（木）、全国の小学校第6学年及び中学校第3学年の全児童生徒を対象に実施された令和7年度全国学力・学習状況調査の調査結果が7月31日（木）に、国立教育政策研究所から公表されました。

この調査は、義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てることを目的としています。さらにそのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立するために実施するものです。

今回の結果から本校の生徒がどこで躓き、何ができていてどこに課題があるのかを明確に把握し、検証し、目標、指導内容・指導方法、評価計画等を一貫して見直すとともに、組織的・計画的に授業を振り返り、日常的な授業改善に取り組んでいきます。

国語・数学の平均正答率（％）の比較

	松賀中	東広島市	広島県	全国
国語	58	58	55	54.3
数学	50	50	47	48.3

理科の IRT スコアの比較

	松賀中	東広島市	広島県	全国
理科	512	517	495	503

※ IRT とは児童生徒の正答・誤答が、問題の特性（難易度、測定精度）によるものか、児童生徒の学力によるものかを区別して分析し、児童生徒の学力スコアを推定する統計理論のことです。

1 国語の調査結果の概要と今後の取組

平均正答率は県、全国を約4ポイント上回っており、おおむね満足できると考えられますが、学習指導要領の内容の「A 話すこと・聞くこと」において、全国平均53.2%に対し、本校平均54.4%であり、「C 読むこと」においても、全国平均62.3%に対し、本校平均は62.4%であり、同等のポイントであるわかりました。

この結果を受けて、発問に関して自分の意見を他者に伝えるように考え発言できる力や他者の意見を聞き自分の意見と比べさらに発展させていく力を培っていくとともに、文章を読み意図することを理解しようとする力を伸ばしていきたいと思います。

学習指導要領（国語）の内容別平均正答率（％）

分類	区分	松賀中	東広島市	広島県	全国
全体		58	58	55	54.3
学習指導要領の内容	言葉の特徴や使い方に関する事項	52.7	52.3	48.0	48.1
	情報の扱い方に関する事項				
	我が国の言語文化に関する事項				
	A 話すこと・聞くこと	54.4	56.8	53.5	53.2
	B 書くこと	59.5	57.3	52.9	52.8
	C 読むこと	62.4	64.0	63.0	62.3

2 数学の調査結果の概要と今後の取組

学習指導要領の関数の領域を除いて、平均正答率が市、県、全国平均を上回っており、おおむね満足できると考えられます。

この結果を受けて、これまで取り組んできた基礎・基本の定着に向けた学習や数学的活動を通じた表現活動を一層充実するとともに、とりわけ、関数領域においては、事象の中にある関数関係を見出し、考察する力を高めていきたいと考えます。

学習指導要領（数学）の内容別平均正答率（％）

分類	区分	松賀中	東広島市	広島県	全国
全体		50	50	47	48.3
学習指導 要領の内容	A 数と式	43.9	43.1	42.6	43.5
	B 図形	49.0	47.2	45.2	46.5
	C 関数	50.9	52.8	47.7	48.2
	D データの活用	62.6	61.3	58.0	58.6

3 理科の調査結果の概要と今後の取組

学習指導要領の「粒子」を柱とする領域において、平均正答率が市、県、全国平均を上回っているほかはすべての領域において広島県と全国の内容別平均正答率を下回っています。

この結果を受けて、これまで取り組んできた基礎・基本の定着に向けた学習や科学的活動を通じた表現活動をさらに徹底し、多くの問題にあたることで科学的な問題解決能力の向上を目指していきたいと考えます。

学習指導要領（理科）の内容別平均正答率（％）

分類	区分	松賀中	広島県	全国
学習指導 要領の内容	「エネルギー」を柱とする領域	46.3	48.6	51.9
	「粒子」を柱とする領域	62.7	59.6	53.8
	「生命」を柱とする領域	31.5	31.8	31.8
	「地球」を柱とする領域	27.2	31.0	29.7

4 生徒質問紙の回答結果の概要と今後の取組

① 基本的な生活習慣の定着

規則正しい生活習慣の定着は、成長過程の生徒にとって大切なことです。そのために、本校では取組の一つとして、「3点固定」を生徒に身に付けさせたいと考えます。「3点固定」とは、1日のスケジュールのうち、起床時間、家庭学習開始時間、就寝時間の3つの時間を毎日固定するという考え方です。自分でそれぞれの時間を決め、規則正しい生活を送ることは、自分自身をコントロールする力の育成につながります。自分自身をコントロールする力は、進路を実現させるための受験勉強はもちろん、社会人になって仕事に取り組むようになった時に欠かせない重要な能力のひとつと考えます。本校では、この力を高めるために今後とも、継続的にアンケート等を実施し、取組に生かすとともに、各家庭に協力を得られるよう連携を密にしていきたいと考えますので、ご協力をお願いします。

関連する質問事項の肯定的回答の割合（％）

質問番号	質問事項	松賀中	広島県	全国
(1)	朝食を毎日食べている	96.0	91.4	91.2
(2)	毎日、同じくらいの時刻に寝ている	85.0	82.4	81.0
(3)	毎日、同じくらいの時刻に起きている	95.2	92.8	92.6

② 思考力・判断力・表現力の向上

知識基盤社会の到来や、グローバル化の進展など急速に社会が変化する中、次代を担う子どもたちには、幅広い知識と多面的・多角的な思考力・判断力や、他者と切磋琢磨しつつ自己を高めるとともに異なる文化や歴史に立脚する人々との共存を図ることなど、変化に対応する資質・能力が一層求められています。本校では、この力を付けるために昨年度に引き続き学びの質を高め、分かりやすく相手に伝えられるように「表現すること」に視点を置いた授業改善を全教職員で取り組んでいます。基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するための力を生徒に身に付けるため全教職員で研修をさらに進めています。

関連する質問事項の肯定的回答の割合（％）

質問番号	質問事項	松賀中	広島県	全国
(35)	学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか	85.8	84.8	84.7
(36)	学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか	78.3	75.8	73.4
(39)	授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切にして、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか	91.1	92.1	91.9
(40)	学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか	78.2	78.7	77.3